

我議第294号
平成25年10月30日

千葉県知事 鈴木 栄 治 様

我孫子市議会議長
茅 野 理

高濃度放射性物質を含んだ下水汚泥焼却灰の保管について（要望）

平成25年10月18日に当市議会放射能対策特別委員会が手賀沼終末処理場で下水汚泥焼却灰の保管状況を視察しましたが、同処理場の一部が立地する我孫子市布佐地区では、先日の台風26号により、床上浸水96件、床下浸水270件、店舗内浸水39件（平成25年10月28日現在）と大変な被害が発生しています。

そのような地区に保管されている「高濃度放射性物質を含んだ下水汚泥焼却灰」について、現地を確認したことも踏まえ、次の点を改めて強く要望いたしますので、早急にご対応くださるようお願いいたします。

1. 台風・竜巻による暴風・浸水被害等の危険があるテント倉庫に保管されている指定廃棄物800袋については、少しでも安全と思われる建屋内に移すこと。
2. 上記の対応に時間がかかる場合は、最低限、同じ敷地内に千葉県の責任で保管しているごみ焼却灰と同じ対応をすること。

以上

我議第295号
平成25年10月30日

松戸市議会議長
中川英孝様

我孫子市議会議長
茅野理

高濃度放射性物質を含んだ下水汚泥焼却灰の保管について（依頼）

平成25年10月18日に当市議会放射能対策特別委員会が手賀沼終末処理場を視察しました。台風・竜巻による暴風・浸水被害等の危険があるテント倉庫に高濃度放射性物質を含んだ「指定廃棄物」の下水汚泥焼却灰が800袋も保管されており、昨今の異常気象のなか、近隣住民をはじめ、我孫子市民は大変不安な思いで日々を過ごしています。

手賀沼流域下水道を利用されている流域の市議会の皆様にもぜひ現地を視察していただき、保管上の安全対策の必要性を共に千葉県に訴えていただきたくお願いいたします。